

事業番号	09 03 05	事業改善シート (29年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	長野県農業大学校運営事業	部局	農政部	課・室	農業技術課		
		実施期間	～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)							
プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト						
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を实践する経営体の育成						

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○農業教育の拠点として、農業技術の習得と経営改善に対応できる能力を備えた農業の担い手を養成しており、平成28年4月1日現在、農学部学生は129人となっている。 ○25年度卒業生は農業協同組合、農業関連企業に就職し、本県農業の振興に寄与しているものの、農業法人への就農も含めた卒業生の就農率は36.8%と低い状況にあった。(但し、社会人を一定期間経験したのち就農を考えている学生もいる。) ○26年度に実践経営者コースを開設したほか、一般コースの農家実習の拡充(24日→45日)、外部講師の充実等、農大全体の就農率向上のため、農大改革を進めている。	29年度要求額	70,432 千円
			職員数
目指す姿	理論と実技を同時に学ぶ実践型教育により、農業技術の高度化、経営の専門化に対応できる知識・技術を修得し、併せて、自らテーマを定めて行うプロジェクト学習や寮での共同生活などを通じて、他者との協調・自己の確立等の社会性が育われた卒業生が農業地域の中心となり長野県の農業を支えている。 (主な実施内容:客員教授の登用、特別公開講座の開催、現地実習の強化 など)		

区分(単位:千円)	27年度	28年度	29要求	29予算案	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度			
事業 予算額	前年度繰越											
	当初予算	74,161	78,450	75,928	70,432							
	補正予算		68,800									
	合計(A)	74,161	147,250	75,928	70,432	①	農学部卒業生就農率(%)	45.3	48	53		
Aの 財源	一般財源	44,180	48,759	47,310	41,814	②	研修部 大型特殊けん引免許 取得率(%)	95.9	80	80		
	県債		33,000									
	国庫支出金	16,553	54,144	17,644	17,644	③	研修部 農業機械系資格免許 取得率(%)	97.6	85	85		
	その他	13,428	11,347	10,974	10,974							
決算額(B)		69,701										
概算 人件 費	職員数(人)	31	32	32	32							
	概算人件費(C)	256,556	264,832	264,832	264,832							
概算事業費(B(A)+C)		326,257	412,082	340,760	335,264							

成果指標設定理由	①～③農大改革の主要目標となっている「農学部卒業生の就農率向上」と、研修部で実施する農業機械技能研修の「受講者免許取得率向上」を成果目標として設定。
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・農業大学校施設整備費について、優先度や緊急度を考慮し機械購入費等を減額。
--------------	---------------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数(人)	28年度(当初)	29年度	
						(要求)	(予算案)
1	2-3-1	農業大学校運営費	・外部講師の登用等による実践的な講義や実習により、農業に関する知識と実践力、技術の習得を図る。	24.00	49,926	50,598	50,598
2	2-3-1	実科・研究科費	・生産基盤を持つ農家出身者を主体に、農業関係試験場での実習を通じて栽培技術の習得を図り、就農へとつなげる。	兼務	6,478	6,331	6,331
3	2-3-1	研修部費	・里親前基礎研修や農業機械技術習得研修を通じて新規就農者の技術力向上を図る。	8.00	10,846	10,426	10,426
4	2-3-1	農業大学校施設整備費	・学生及び研修生の実習に対応するため農業機械等を整備する。	兼務	11,200	8,573	3,077
合計				32.00	78,450	75,928	70,432

事業改善シート附表

事業番号 09 03 05	事業名 長野県農業大学校運営事業	項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	農政部		課・室	農業技術課		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検				備考 (H28事業番号)		
							27年度 当初 (千円)	28年度 当初 (千円)	29年度 要求 (千円)	29年度 当初 (千円)	29年度 補正 (千円)	29年度 決算 (千円)	総合5か年計画 プロジェクト 番号	施策の 総合的 展開 予算 (千円)	実施 年度		主な点検 区分結果	
1	農業大学校運営費		直接	・企業の経営感覚を持つ人材育成のため、外部講師の登用等による実践的な講義や実習充実等、農業に関する知識と実践力、技術養成の強化を図る。			54,730	49,926	50,598	50,598		2-3-1		50,598				
2	実科・研究科費		直接	・就農率向上のため、生産基盤を持つ農家出身者を主体に、農業関係試験場での実習を通じて栽培技術の習得を図る。			6,593	6,478	6,331	6,331		2-3-1		6,331				
3	研修部費		直接	・多様な担い手を育成するため、里親前基礎研修や農業機械技術習得研修を通じた技術力の向上を図る。			11,609	10,846	10,426	10,426		2-3-1		10,426				
4	農業大学校施設整備費		直接	・よりよい教育機関となるため、学生及び研修生の実習に対応するため農業機械等を整備する。			1,229	11,200	8,573	3,077		2-3-1		3,077				
合 計								74,161	78,450	75,928	70,432	0	0		70,432			